

<報道発表資料>

令和7年10月8日
京都市文化市民局美術館

京都市京セラ美術館 BIZ ミュージアム 〈ミュージアム×産業振興〉

昨年好評を博した「ナイトミュージアム KANSAI@京都市京セラ美術館」。今年は夜に限らず、産業と美術館のコラボレーションによる新たな取組を開催します。

【ビジネスパーソン向け連続アート講座】

秋が深まる頃から新年にかけて、アートの世界をより広く、深く知るためのビジネスパーソン向けアート講座を連続開催します。日常生活はもとよりビジネスの世界でも「アート思考」が話題になるなか、アーティストの創造性や美術作品に込められた思いや意味にもっと触れてみたいとお考えの方も多いのではないのでしょうか。このレクチャーシリーズを通して、美術館や、さらに広くアートの世界に一步踏みだしてみてください。

● 基本情報

日 程：第1回：令和7年11月21日（金）

第2回：令和7年12月12日（金）

第3回：令和8年 1月27日（火）

会 場：京都市京セラ美術館 講演室

時 間：各日午後7時～午後8時30分（受付午後6時30分から）

料 金：無料

定 員：各日100名（先着順）

申 込：下記 URL のイベントページの申込用フォームよりお申込みください。

第1回：令和7年10月21日（火）受付開始予定

https://kyotocity-kyocera.museum/event/20251121_lecture-1

第2回：令和7年11月12日（水）受付開始予定

https://kyotocity-kyocera.museum/event/20251212_lecture-2

第3回：令和7年12月22日（月）受付開始予定

https://kyotocity-kyocera.museum/event/20260127_lecture-3

同日開催中の展覧会への入場は17時30分までとなります。各講座後に展示室への入場はできませんので、あらかじめご了承ください。

● 第1回（令和7年11月21日（金））

内 容：鑑賞という視点に重きを置き、いままで美術に関心のなかった方々でも、美術を「見る」あるいは「楽しむ」という観点でお話します。

講 師：藤田 令伊 氏



<講師紹介>

藤田 令伊 氏

関西学院大学法学部卒業。放送大学大学院人間発達科学プログラム修士課程修了。知識としての「アート」にとどまらず、見る体験としての「アート鑑賞」が鑑賞者をどう育てるかに注目し、楽しみながら成長できる鑑賞のあり方を探っている。各種市民講座などアウトリーチ活動にも注力。主な著書に『アート鑑賞、超入門！』『現代アート、超入門！』（ともに集英社新書）など。大阪市立生涯学習センター講師。合同会社プラスリラックス共同代表。

● 第2回（令和7年12月12日（金））

内 容：近代の画家を熱心に支援し、住友家が形成した一大コレクションを所蔵する泉屋博古館と、京都の市民に支えられて設立した京都市美術館。2つの館の学芸員が作品の魅力を分かりやすく解説しながら、コレクションを支える企業／市民について考えます。

講 師：椎野 晃史 氏（泉屋博古館東京 学芸員）

森 光彦（京都市京セラ美術館 学芸員）



<講師紹介>

（左）椎野 晃史 氏 （泉屋博古館東京 学芸員）

神奈川県生まれ。学習院大学大学院を修了し、福井県立美術館学芸員を経て、現在泉屋博古館東京学芸員。専門は近現代日本美術史。

（右）森 光彦（京都市京セラ美術館 学芸員）

京都府生まれ。同志社大学大学院を修了。京都市学校歴史博物館学芸員を経て、現在京都市京セラ美術館学芸員。専門は近代日本絵画史。

● 第3回（令和8年1月27日（火））

内 容：アートの価値について、世界のアート市場の動向に触れながら、資産的価値、文化的価値の両側面からお話します。

講 師：山下 有佳子 氏



<講師紹介>

山下 有佳子 氏

アートプロデューサー、Art Collaboration Kyoto フェアディレクター1988年に京都で茶道具商を営む家庭に生まれる。慶應義塾大学卒業後、ロンドンのサザビーズ・インスティテュート・オブ・アートにてアートビジネス修士課程を修了。サザビーズジャパンにて現代美術を担当したのち、2017年 GINZA SIX 内のギャラリー「THE CLUB」のマネージングディレクターに就任。2022年より「Art Collaboration Kyoto」フェアディレクター、京都市成長戦略推進アドバイザー（アート市場活性化担当）に就任。

【伝統産業製品ものづくり体験ワークショップ】

京都市及び「伝統産業の日」実行委員会では、「春分の日」を「伝統産業の日」と定め、この日を中心に年間を通じて、多くの方に伝統産業に慣れ親しんでいただける事業を実施しています。その中でも、人気の企画「京都の伝統産業」と「絵本」がコラボしたワークショップを京都市京セラ美術館でも開催します。ぜひご家族でお楽しみください。

● 基本情報

日 程：令和7年11月23日（日・祝）
会 場：京都市京セラ美術館 講演室
時 間：午前11時～午後5時（受付午前10時から）
料 金：中学生以下 500円、一般 1,500円
申 込：10月30日（木）より申込開始予定（先着順）

下記 URL のイベントページの申込用フォームよりお申込みください。

https://kyotocity-kyocera.museum/event/20251123_workshop

- ※ 体験時間及び定員は、ワークショップによって異なります。詳細は上記の申込フォームでご確認ください。
- ※ ワークショップのお申込みは体験者1名につき、2種のみとなります。2種以上申込された場合は、最後に予約したものを自動的にキャンセルとさせていただきます。また、当日の予約状況に応じては、追加の体験を受け付ける場合もあります。
- ※ 料金は当日受付時にお支払いいただきます。予約された体験開始時間の15分前までに、受付と料金のお支払いをお済ませください。
- ※ 中学生の方は、受付時に学生証等の提示を求める場合があります。ご持参の上、お越しください。

● 実施予定のワークショップ

<u>京こまづくり体験</u> 伝統産業：京こま 事業者：雀休 題 材：オニのサラリーマン	<u>和ろうそく絵付け体験</u> 伝統産業：和蝋燭 事業者：有限会社中村ローソク 題 材：ねないこ だれだ
<u>トートバッグの染色体験</u> 伝統産業：京友禅 事業者：京都染型協同組合 題 材：こんとあき はじめてのおつかい	<u>白生地に挿し友禅体験</u> 伝統産業：京友禅 事業者：岡山工芸株式会社 題 材：きゅっ きゅっ きゅっ
<u>京扇子絵付け体験</u> 伝統産業：京扇子 事業者：株式会社京風庵大むら 題 材：おでかけのまえに	<u>京扇子絵付け体験</u> 伝統産業：京扇子 事業者：株式会社京風庵大むら 題 材：おでかけのまえに

● 参加者特典

本ワークショップ参加者に下記展覧会の優待を行います。ワークショップ受付時に割引券（当日のみ利用可）をお渡ししますので、ぜひ合わせてご覧ください。

・「民藝誕生 100 年—京都が紡いだ日常の美」

割引内容：通常料金が団体料金で入場可

（一 般）2, 0 0 0 円 → 1, 8 0 0 円

（高大生）1, 5 0 0 円 → 1, 3 0 0 円

※中学生以下は、通常時から無料。

場 所：京都市京セラ美術館 本館 1F 南回廊

開館時間：10 時～18 時（最終入場 17 時半）

※展覧会内容など詳細は、下記 URL をご確認ください。

<https://kyotocity-kyocera.museum/exhibition/20250913-20251207>

● 協力

「伝統産業の日」実行委員会、福音館書店

<京都市京セラ美術館へのアクセス>

電 車：地下鉄東西線「東山駅」から徒歩約 8 分

京阪電車「三条駅」から徒歩約 16 分

市バス：「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ

<お問合せ先>

京都市文化市民局美術館

電話：075-771-4107

主催：BIZ+MUSEUM KANSAI 実行委員会

令和7年度 文化庁 Innovate Museum 事業

